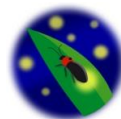




熊本市 感染症発生動向調査 速報



●手足口病が警報レベルになりました!!

コクサッキーウイルスをはじめとする、エンテロウイルスの感染によって、口の中や、手足などに小さな水ぶくれ(水疱)ができる感染症です。発生の9割が、5歳以下の乳幼児です。



◆どんな病気？

・**症状**……口の中、手のひら、指、足の裏などに2～3mmほどの水疱性発疹が出ます。

この水疱は、かゆみがなく、痂皮(かさぶた)を作らずに治るのが特徴です。発熱を伴うこともあります。38℃以下の場合がほとんどです。

・**潜伏期間**…3～5日程度

・**感染経路**…感染者のくしゃみのしぶきや鼻水、水疱、便の中に含まれるウイルスが、手などを介して口や鼻の中に運ばれることによって感染します。症状がなくなったあとも、2～4週間は便の中にウイルスが排泄されます。

・**流行期**……夏(7月下旬ごろ)にピークを迎えますが、秋から冬にかけても少し発生がみられます。

◆かかったらどうすればいいの？

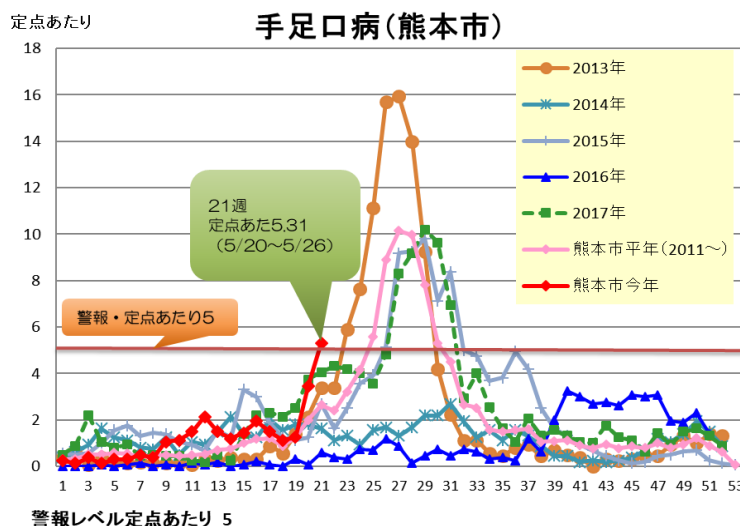
・ほとんどの場合、特別な治療は必要なく自然に治りますが、まれに髄膜炎や脳炎を合併することがあります。元気がなくぐったりしていたり、頭痛や嘔吐、高熱、2日以上発熱があるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。

・口の中を痛がって、水分や食事がとれなくなることがあります。

薄味でやわらかいもの、白湯やスポーツ飲料などをこまめにとらせ、脱水にならないようにすることが大切です。

◆予防法は？

・手洗いが基本です。特に感染者の排便後の手洗いが重要です。感染しているこどものおむつを取り替えたり、鼻水をとったりした後は、しっかり手を洗いましょう。



警戒レベル 定点あたり 5

期 間		2019年 20週		2019年 21週	
		5/13～5/19		5/20～5/26 (最新)	
疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	8	0.32	7	0.28
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	10	0.63	13	0.81
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	43	2.69	38	2.38
感染性胃腸炎	➡	92	5.75	76	4.75
水痘(みずぼうそう)	➡	3	0.19	13	0.81
手足口病	⬆	55	3.44	85	5.31
伝染性紅斑(りんご病)	➡	11	0.69	15	0.94
突発性発しん	➡	15	0.94	12	0.75
ヘルパンギーナ	➡	3	0.19	12	0.75
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	2	0.13	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	14	2.80	15	3.00
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	1	0.20	1	0.20
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	10	2.00	0	0.00